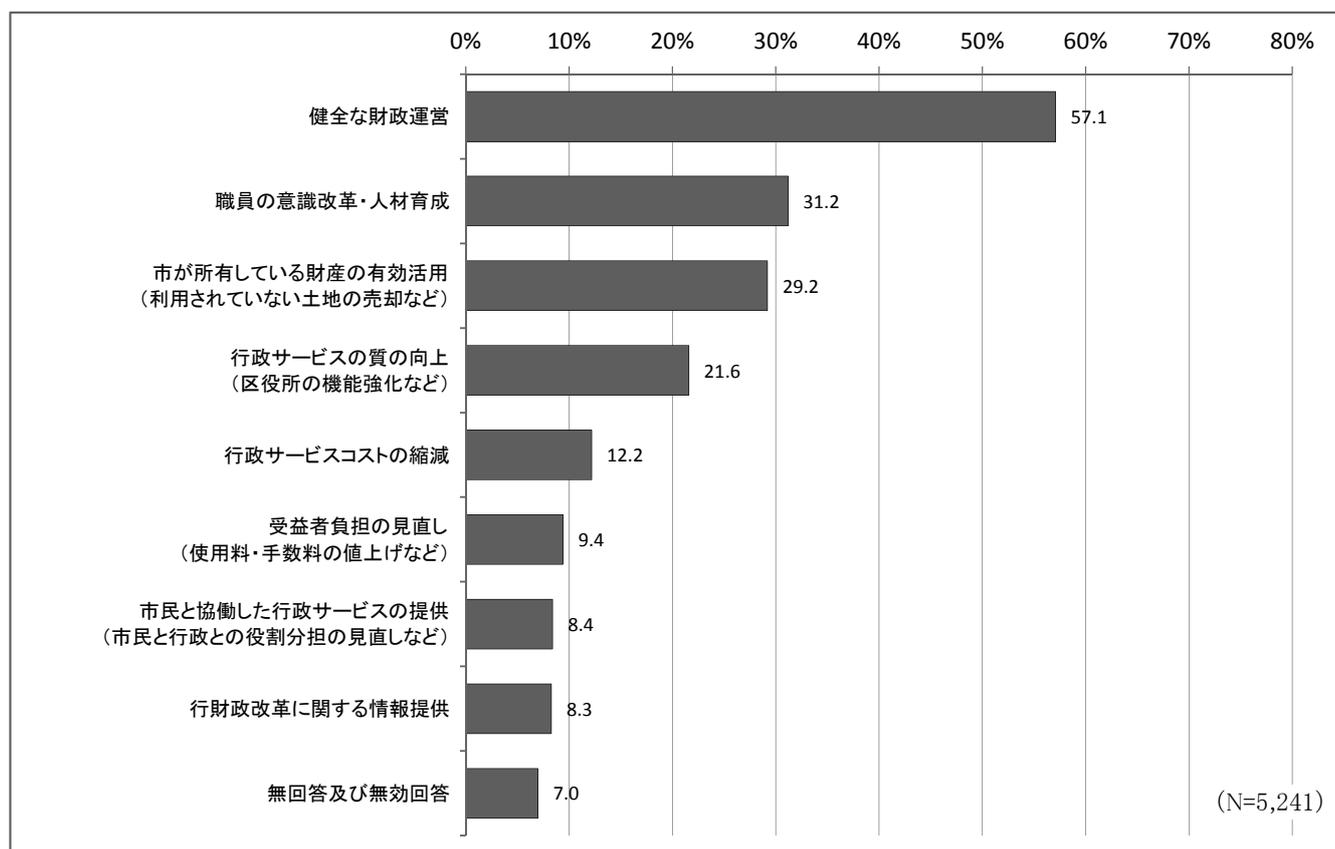


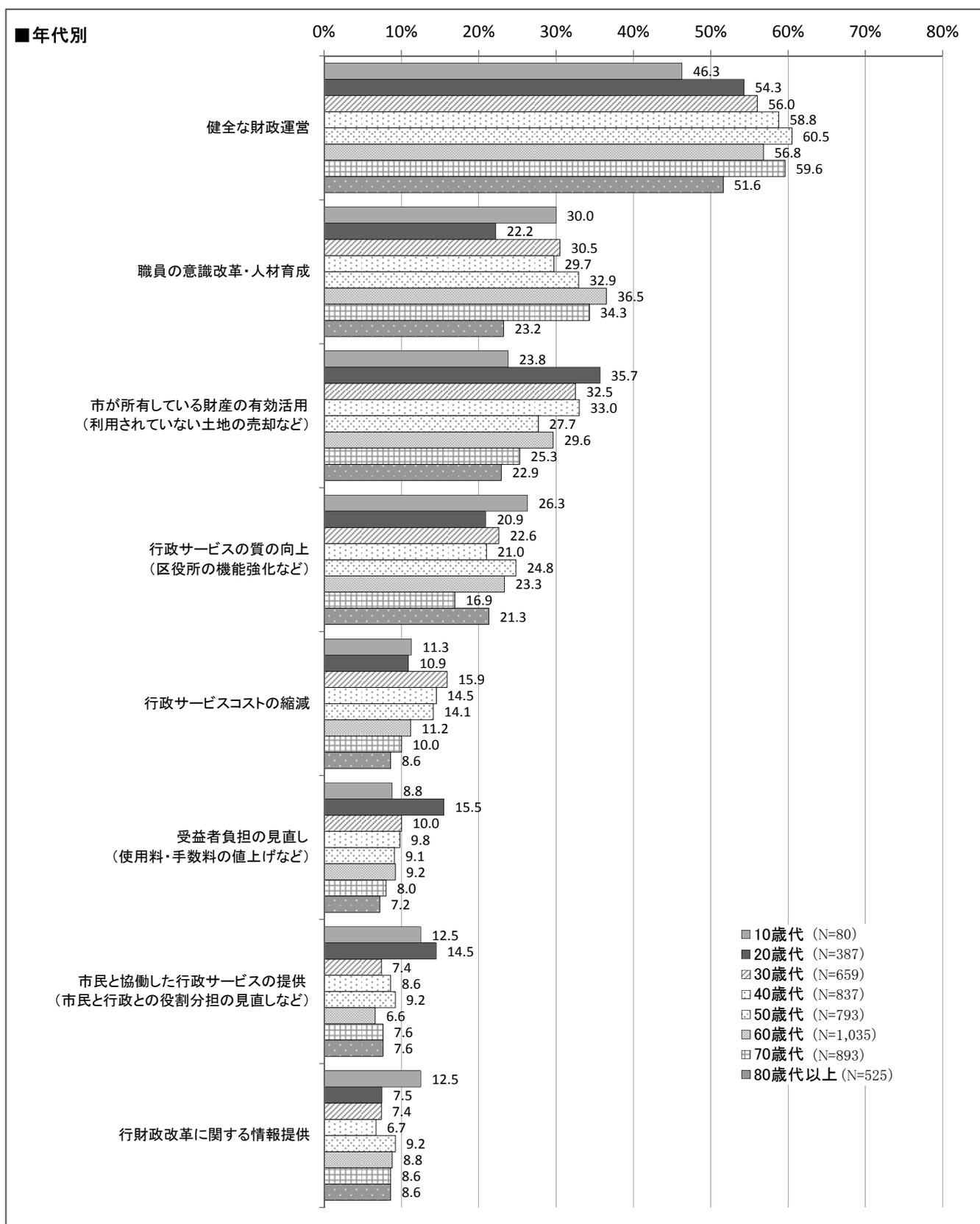
## 第16章 行財政改革について

岡山市では、平成29年3月に岡山市行財政改革推進プランを策定し、財政の健全性を確保しながら、市民に信頼される市役所への自己変革を進めるとともに、わかりやすく伝わりやすい市政情報を発信し、市民、NPO、企業や大学等の多様な主体と行政が役割分担しながら、より良い市民サービスを提供するための工夫と仕組みづくりに全庁を挙げて取り組んでいます。

【問38】今後特に積極的に取り組んでいく必要があるものをお選びください。(2つまで選択回答)



- ・「健全な財政運営」と回答した人の割合が57.1%で最も高い。
- ・次いで「職員の意識改革・人材育成」31.2%、「市が所有している財産の有効活用」29.2%、「行政サービスの質の向上」21.6%となっている。



・年代別にみると、「健全な財政運営」と回答した人の割合が最も高いのは50歳代で60.5%となっており、20歳代以上ではいずれの年代でも5割を超えている。